



令和4年度

School Guide 2022



学校案内

人間としてかがやく



ARAKAWA 3rd JUNIOR HIGH SCHOOL

人間尊重の精神に基づき、校訓「人間としてかがやく」を目指し、知性と感性に富み、健やかでたくましく生きる生徒を育成する。

- 1 自ら進んで学び、考え、自分の判断で行動できる生徒
- 2 自他を尊重し、思いやりのある心豊かな生徒
- 3 心身ともに健康で、たくましく生きる生徒



荒川区立第三中学校

特 色

本校は平成14年4月、汐入地区再開発事業に伴い、現在の校舎に移転しました。「社会を構成する一員」としての自覚をもたせるために特色ある教育活動を展開していきます。

「社会を構成する一員」としての自覚

これからどのような社会に変容していこうとも、子どもたち自身が「社会を構成する一員」とであるという自覚をもって行動していくことは、次の社会を担っていく上で大変重要なことです。

そこで、①友達と討議できること、②自分の可能性を肯定的に受け止めること、③必要・有益・正確な情報を見極め取捨・選択できること、④自分の立場や役割の責任を果たすこと、⑤様々な文化や価値観・考え方を理解しようとする事、⑥一面的な見方で解決できない課題に対して悩むことができること、⑦自分の考えや主張を適切で説得力ある表現で述べるができること、などの資質・能力を育成するため、様々な教育活動を推進してまいります。



小グループ討議



荒川区中学校連合体育大会



小学生への読み聞かせ



校内ハローワーク



合唱コンクール



学校図書館授業

●ノーチャイム制の導入

時間は誰かに知らされるものではなく、自分で把握して管理するものです。

●小グループの討議

全ての教科で、まず自分の考えをもたせた上で、他者の意見を聞き、自分の考えを伝え、再び自分の考えについて振り返るという「討議する授業」を積極的に実施しています。

●校内ハローワーク

多様な職業人を本校に迎え、少人数のグループでそれぞれの職業人から話を聞くことにより、自分の将来を具体的に想像する教育活動を実践しています。

●学校図書館学習・情報センター化

書籍やネットから様々な情報を入手し、それらの情報の信憑性・有益性などを吟味しながら課題解決を図っていく授業を実施しています。

●連携型小中一貫教育

小学校の学習成果の上に中学校の学習は成り立ちます。教員は小学校教育と児童の実態を知る必要があるとともに、生徒は児童と触れ合うことにより、自分の可能性を肯定的に受け止めることができます。

●「特別の教科 道徳」の研究

数年前の「道徳の時間」とは違います。「正しいことだと分かっているけど、自分ではできるかと言われると自信がない」「どちらも重要だけど、どちらにも問題がありどうしたらいいか分からない」など我々大人でもよく直面する場面について、子どもたちは葛藤します。

●特別支援教室の開室

令和3年度より、利用する生徒が九中に行って自立活動を中心とした指導を受ける「通級指導学級」に変わって、九中の教員が三中に来て、本校のI-C L A S Sという名称の教室で生徒が動くことなく指導を受けられる特別支援教室が開設しました。

●特別支援学級の開級

昨年度、三中に特別支援学級が開級されました。1年生4名、2年生4名、3年生2名の少人数ですが、通常の学級に交流学級を設け、一人一人がその学級に入ってレクリエーションを行うなど、交流及び共同学習を推進しております。

部活動

運動部9団体、文化部9団体があります。
大会や発表会に向け、日々の練習に励んでいます。



バスケットボール部



サッカー部



ソフトテニス部



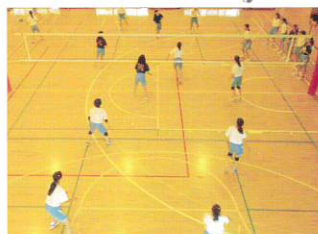
卓球部



野球部



バドミントン部



バレーボール部



陸上部



フライングディスク部



箏曲部



美術部



書道部



防災部



英語部



パソコン部



吹奏楽部



家庭科部



ウクレレ部

在籍生徒数

令和4年5月1日現在

学年	組	男	女	計
1年	A	16	15	31
	B	16	15	31
	C	16	14	30
	D	15	16	31
	E	16	15	31
	三	3	1	4
	計	82	76	158
2年	A	19	16	35
	B	18	17	35
	C	18	17	35
	D	19	16	35
	E	18	17	35
	三	3	1	4
	計	95	84	179
3年	A	20	19	39
	B	20	19	39
	C	20	19	39
	D	20	19	39
	三	1	1	2
	計	81	77	158
合計		258	237	495
卒業生総数		7,515名		

JRC（青少年赤十字）活動

態度目標

「気づき・考え・実行しよう。」

3つの実践目標

- 健康・安全
生命と健康を大切にする。
- 奉仕
人間として社会のために尽くす。
- 国際理解・親善
広く世界の青少年を知り
仲良く助け合う精神を養う。



JRC登録式

学校行事

本校では、「社会を構成する一員としての自覚を持たせる」という理念に基づき、様々な教育活動を行っています。

【一 学 期】

4月	入学式、三者面談、JRC登録式、 幼保小中交流会、離任式、保護者会
5月	運動会、中間考査、生徒総会、 区オーケストラ鑑賞教室、修学旅行
6月	期末考査、下田移動教室
7月	清里移動教室、美化活動、 薬物乱用防止教室、保護者会
夏季 休業	夏季水泳指導、勤労留学、補充教室



小中合同 あいさつ運動

汐入小、汐入東小と
合同で街角でのあい
さつ運動を行っています。

三中運動会

各学年色別対抗で
競います。



【二 学 期】

9月	区連合体育大会、中間考査
10月	学校公開週間、生徒会役員選挙、 道徳授業地区公開講座、輝汐祭（舞台の部）、 区連合生徒発表会
11月	開校記念日、校内ハローワーク、期末考査
12月	三者面談、美化活動、 おもしろ探究授業（2年）



修学旅行

奈良、京都を
巡ります。

校内弁論大会

各学年から3名
選出され競います。



【三 学 期】

1月	区連合展示会、輝汐祭（展示の部）、 校内弁論大会
2月	おもしろ探究授業（1年）、 職場訪問（1年）、校外学習（2年）、 幼保小中交流会、学年末考査
3月	3年生を送る会、美化活動、 伝統文化鑑賞会（1年）、校外学習（3年）、 卒業式



おもしろ探究授業

科学者によるゲノムの
授業

三中てらこや

年30回、各40分、
eライブラリー、プ
リント学習や英検、
数検のテキストを用
いて、自学自習の習
慣をつけます。



※年間を通じて補習「三中てらこや」を実施中です。

校歌

作詞 勝 承夫
作曲 中田 喜直

一、
青空のかがやきを
朝雲のさやけさを
うかべて力みちわたる
隅田川辺の自治の窓
荒川三中たくましく
はてなく進むわれらの母校

二、
曳船の音芽えて
見はるかす富士筑波
昔も今も汐入は
希望ゆたかに新しく
平和の文化築く町
友情燃えてのびゆくわれら

三、
若者のよろこびを
健康の楽しさを
日毎の胸に抱きつつ
愛と奉仕を誓うもの
荒川三中われらこそ
栄えある明日の日本の力

学校案内図

JR・つくばEX・東京メトロ南千住駅よりバス約5分・徒歩約20分
東武スカイツリー線牛田駅より徒歩約10分
京成線関屋駅より徒歩約10分



校章の由来
校章は、桜花と隅田川を現す三本の弧線からできています。
桜花のように美しい心と隅田川の流れるように清い心の育成をめざしています。



※南千住駅東口発のバスは、3系統すべて、第三中学校前を通ります。
※地下鉄でご来校の皆様は、南千住駅北口を御利用ください。

- ◇所在地 〒116-0003 荒川区南千住8-10-1
- ◇電話番号 03-3801-5808 (職員室)
- ◇FAX番号 03-3801-9819
- ◇ホームページ <https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/ARAKAWA-3-J/>